

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

1 一括質問一括答弁方式

② 一問一答方式

質問件名 鈴木遺跡の魅力を最大限に生かしたまちづくりを

質問要旨

昭和 49 年の小平市立鈴木小学校建設時にその存在が確認された鈴木遺跡は、日本の後期旧石器時代を代表する遺跡として 2021(令和 3)年 3 月 26 日の官報告示によって国史跡に指定されました。

小平市内では玉川上水に次ぐ国指定史跡となりますが、市単独としては初めてのものであり、まちの活性化にとって非常に大きな可能性を感じています。この貴重な資源の魅力を最大限に活かしていくことは、これからの小平市のまちづくりに貢献していくと考え、以下質問します。

1. 国指定史跡となった後の市民への周知について、

(1) これまでにどのようなものが行われたかお示ください。

(2) パンフレットの改訂にあたり、どのような点を考慮したのかお示ください。

(3) 鈴木遺跡資料館の来場者数に変化はあったのか、今年に入ってから毎月ごとの推移と過去 3 年の 8 月の来場者数をお示ください。

(4) 今後予定または検討している周知活動についてお示ください。

2. 国指定史跡となった鈴木遺跡をまちづくりに活かしていくことについて、

(1) 鈴木遺跡の保存活用計画策定にあたって、市民の声を生かしていく機会が必要と考えますが、見解をお示ください。

(2) 展示物のリニューアルにあたり、より多くの方に観ていただくためにどのような方策が考えられますか。

(3) 産業振興との連携について、どのような展望を持っているかお示ください。

(4) 市民に親しまれる史跡となるために、どのような取り組みが必要だと思えますか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

令和 3 年 8 月 30 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 山浦 まゆみ

受付番号【 】

26	25	24	23

-(/)